



みなみ風たより

令和8年新年の御挨拶

南部病院 院長 安作 康嗣



あけましておめでとうございます。
この年末年始もインフルエンザが流行しました。子供さん達に多く見られましたので、受験等控えているご家庭は特に心配されているかと思います。コロナ感染含め状況が一気に変化することもありますので、体調管理にはくれぐれもご注意下さい。当院でもできる限りの対応を行っていますので、何かございましたらご連絡下さい。今回は、南部病院「内科」の診療体制をお伝えします。

○内科医師ご紹介

令和7年10月より、柳田 洋平先生を当院にお迎えし、常勤医師として勤務頂いています。

専門：循環器内科
出身：宮崎市田野町

【内科医師】常勤：5名、非常勤：6名
一般内科・心疾患・高血圧・高血圧・呼吸器疾患・アレルギー疾患・糖尿病・超音波検査等

<外来> 受付時間

月～金曜日 AM8:15～AM11:30
PM1:30～PM5:30

*約4名の医師が初診/再診を担当します。
(曜日/午前/午後で担当は変わります。)

土曜日 AM8:15～AM11:30

*1～2名の医師が担当します。

<入院>

*各科別の割り当てはありませんが、病院全科で合計72床の入院を担当します。

*リハビリ等も併用しながら、多角的に治療を行います。

*宮崎市郡医師会病院 夜間急病センター：内科輪番に参加しています。



八尋 克三 理事長 安作 康嗣 院長

南部病院のホームページのQRコードです。
診療案内などの確認にご利用下さい。 <https://nanbuhp.or.jp/>



○地域包括ケア推進講演会開催

令和7年11月7日 KITENビルコンベンションホールにて、地域包括ケア推進講演会を開催いたしました。

宮崎大学医学部臨床神経学講座 精神医学分野教授 平野羊嗣先生を講師にお迎えし“睡眠と心身の健康について”というテーマでご講演頂きました。近隣施設や訪問看護ステーションなどから多数ご参加頂きました。

人は最低限7時間の睡眠を必要とし、6時間以下の睡眠は効率を二分の一以下にしてしまうそうです。良い睡眠は脳の老廃物を排出する時間になるそうです。良く眠るためには色々と条件はあるのですが、暗くなったら難しい事を考えない、という風にわかりやすくお話いただきました。

年齢に関わらず、睡眠に関する悩みは多く大変興味深い講演テーマでした。

地域の皆様にとっても有意義な講演会が今後も企画できればと考えています。

ご講演頂いた平野先生、ご参加頂いた皆様、ありがとうございました。

講師：平野羊嗣先生



講師：鶴田敏博先生



○急変時シミュレーション研修

令和7年10月7日 鶴田敏博先生（宮崎大学医学部 血液・血管先端医療学講座教授）を講師にお迎えし、外来や病棟で患者さんが急変した時に対処するか、実践形式での研修を行いました。鶴田先生が外来と病棟の2つのシチュエーションを設定し患者さんの急変から、スタッフ招集、処置の手順や記録など実際の流れに沿って行っていました。鶴田先生からは、心電図の波形から患者さんの病状や治療の過程についても解説頂きました。

急変時に慌てず対応できるようになるには、繰り返しの研修が必要と感じました。

シナリオ作成から当日の開催の段取りなど、診療時間外に遅くまで丁寧に指導頂いた鶴田先生に心より感謝申し上げます。



【発行】

医療法人社団 誠友会 南部病院
〒880-0916 宮崎県宮崎市大字恒久891-14

【代表電話】0985-54-5353 (FAX)0985-54-5160

【ナビダイヤル】0570-08-5353 【受付時間】平日 8時～18時

※代表電話混雑緩和のため、令和5年9月にナビダイヤルを導入いたしました。ガイダンスに従って番号をお選び下さい。

